射水市民病院

入院のご案内

Imizu　Municipal　Hospital



目　次

入院にあたり

1. 入院までの流れ …… 1

2. 入院に必要なもの …… 2

3. 入院までのお願い …… 2

4. 入院中に守っていただきたいこと …… 3

5. 入院中の生活 …… 5

6. 入院がもたらすリスクについて …… 6

7. 災害時の対応について …… 10

8. 院内一斉放送について …… 10

9. 費用について …… 11

10. 入院費の支払いについて …… 13

11. 各種診断書・証明書等 …… 13

12. 院内地図（診療棟1階・2階） …… 14

13. 各階のご案内 …… 15

14. 医療・患者相談窓口 …… 15

15. 患者さんの個人情報の保護 …… 16

Free wi-fiのご利用方法 …… 17

入院にあたり

このたびの入院に際し心よりお見舞い申し上げます。
病気のことや検査・治療など、わからないことがありましたらご遠慮なく医師・看護師等にお尋ねください。
このご案内は、入院日までにご確認いただきたいことをまとめておりますので、患者さんをはじめ、ご家族にも一度お読みいただきますようお願いいたします。
患者さんの1日も早いご回復を心から願っております。

患者さんの権利と義務

射水市民病院は、医の倫理と病院の理念に基づき、患者さんの権利を尊重します。

1. 患者個人が尊重され最適な医療を受ける権利

どのような病気でも、個人の人種、信条、性別、社会的地位などに差別されることなく、安全に配慮した最適な医療を受けることができます。

2. プライバシーと個人情報が保護される権利

医療上知り得た個人の情報は、決して他にもらさないように厳正に取扱います。

3. 診療内容について十分な説明を受け、自ら選択する権利

ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かりやすく十分な説明を受けることができます。説明を受け、納得された上で自らの意思で治療法を選択、又は拒否する権利があります。拒否した場合でも、何らかの不利益を受けることはありません。

4. 臨床研究に参加、又は参加を拒否する権利

臨床教育や臨床研究にご協力を願う場合があります。自らの判断で参加することも、拒否することもできます。

5. 自分の診療録（カルテ）の開示を求める権利

ご自身が受けている医療について、ご要望があれば診療録(カルテ)を開示します。

6. 医療のための情報提供を行う義務

よりよい医療を提供するため、ご自身の診療に関する情報をできるだけ正確に医療スタッフに提供してください。

7. 医療に主体的に参加する義務

検査や治療などの医療行為に対して十分理解して、自らの意見を述べて主体的に参加してください。

8. ルールを順守して他者に迷惑をかけない義務

院内では、公共の場としてのルールを守って他者に迷惑をかけないよう行動してください。

9. 医療費を支払う義務

医療費の支払い請求を受けた場合は、速やかにお支払いください。

当院の機能と役割

当院は、急性期と回復期機能を有し、地域の中核病院として急性期から在宅まで地域住民の治療・療養生活を支える役割があります。

1. 地域の医療機関と連携を図っています

当院は、地域の病院や診療所の先生方と密接な医療連携を結び、かかりつけ医の先生方との間に切れ目のない医療の提供を実践しております。退院や転院については、医師や看護師にご相談ください。退院支援を専門とする地域連携室の職員が対応します。

2. 学生の臨床実習を実施しています

当院は、安全な医療を提供すると共に、次代の地域医療を担う医療人を育成する責務があります。

この責務を達成するために、当院では医学生や看護学生をはじめとした多職種の臨床実習を行っています。

つきましては、実習中の学生が、外来や入院における診療を見学させていただく場合や診療の一部に参加させていただくことをお願いする場合がありますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

理　　念

生命を尊重し、患者一人ひとりに最適な医療を提供する

● 基本方針

【患者個人の尊重】

1　患者の最も利益になる医療を実践する
2　常に患者とともにある医療を実践する
3　十分な説明と同意に基づくわかりやすい医療を実践する

【最適な医療】

1　科学的根拠に基づく個別医療を実践する
2　安心と希望を与える医療を実践する
3　医療の安全管理に最善の努力をする
4　よりよい医療提供のために精進を怠らない

【地域への貢献】

1　地域の医療・福祉・保健機関と相互協力する
2　職員が誇りと夢を持てる病院にする
3　健全で特徴のある病院運営に努力する

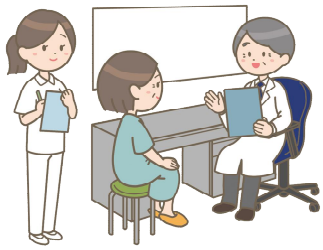
● 展　望

1　地域住民から最も信頼され親しまれる病院になる
2　創意工夫とチームワークにより特色ある医療を展開し常に進歩する病院になる

1 入院までの流れ

外来診療
入院予約

医師が入院期間や手術・治療内容について説明を行います。



入院前の説明

場 所：各科外来

入院手続き等の事前説明や問診を行います。

予定入院の方
入院日時の連絡

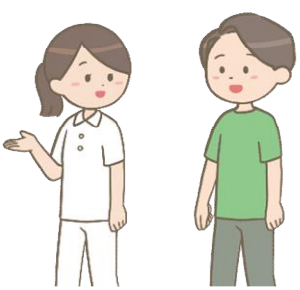
入院前の説明の際に入院日時が未定の場合は、
入院日時が決まり次第、病院より連絡いたします。

入院日当日
入院予約

場 所：各科外来

入院の手続きと説明を行います。
入院病棟をご案内いたします。

入院病棟へ移動



2 入院に必要なもの

所持品は、お名前をご記入の上、お持ちください。





- ☐ ① 診察券
- ☐ ② マイナンバーカード・資格確認書のいずれか
- ☐ ③ お薬(内服薬・インスリン・点眼薬・貼り薬、中止中のお薬など)
- ☐ ④ お薬手帳
- ☐ ⑤ 入院申込書
- ☐ ⑥ 入院時質問票
- ☐ ⑦ 氏名表示等の確認の書類
- ☐ ⑧ 入院時嚥下質問票
- ☐ ⑨ CSセット(入院セット)利用申込書
- ☐ ⑩ 湯呑・コップなど(割れにくいもの)
- ☐ ⑪ 歯ブラシ・歯磨き粉(入れ歯容器・入れ歯洗浄剤)
- ☐ ⑫ ボディソープ
- ☐ ⑬ シャンプー・リンス
- ☐ ⑭ くし
- ☐ ⑮ ひげそり(※ 電動のもの)
- ☐ ⑯ マスク(必要時)
- ☐ ⑰ 下着
- ☐ ⑱ 室内履き(シューズ) ※かかとのある履き慣れたもの
- ☐ ⑲ おむつセット利用申込書(利用される方のみ)

⑨～⑫は、CSセット(入院セット)に入っています。



※ CSセット(入院セット)をご利用されない方は、上記以外に寝衣(パジャマなど)・タオル類(バスタオル・フェイスタオル)・ティッシュペーパー・イヤホン等が必要になります。
また、ペットボトル(水または麦茶・ほうじ茶など)、メガネ、メガネケース、上着、携帯電話の充電器等、必要に応じてお持ちください。

※ お持ち込みいただけないもの
ライター・マッチ(火気類)やハサミ・ナイフ・カミソリ等(刃物類)の持ち込みは禁止です。

3 入院までのお願い

- 手足の爪は短く切り、ネイルは除去しておいてください。
  指に装着する酸素飽和度モニターでの酸素飽和度測定ができない、爪の色調の変化がわからないなど、医療行為の妨げになります。
- 指輪、ピアス類は入院までに外しておいてください。
- 治療にあたり中止するお薬がある場合は忘れないようにしてください。
- 入院当日、絶飲食の指示がある場合は、食べたり、飲み物を飲まずに来院してください。
- 禁煙してください。
  喫煙は、治療の阻害要因となり、回復を遅らせたり、手術中・手術後に危険な状態が起こる可能性があります。
- アルコールを控えてください。
  毎日飲酒している人は、入院後等にせん妄を発症しやすくなります。
  飲酒量を急激に減らすと、発熱、血圧の異常、不整脈等が出ることがあるため、徐々に減らしておく必要があります。また、**入院中のお酒の持ち込みや飲酒も固くお断りします。**

4 入院中に守っていただきたいこと

（1） 入院中の他医療機関への受診について

入院中（外泊・外出時含む）は、他の医療機関を本人が受診したり、家族が代わりに薬の処方を受けることは、認められてはおりません。**他の医療機関を受診予定の場合は、必ず主治医にお伝えください。**

（2） 貴重品の持ち込みについて

紛失・盗難等の恐れがありますので、貴重品及び必要以上の現金は持ち込まないでください。床頭台のセーフティボックスをご利用ください。

院内での紛失・盗難等については、当院は一切責任を負いかねます。

（3） 携帯電話の使用について

携帯電話は、マナーモードに設定し、他の患者さんの迷惑にならないようご使用ください。なお、携帯電話は診療・看護の妨げにならないよう個人管理をお願いします。万一、**院内で破損した場合、当院は一切責任を負いかねます。**

（4） 電化製品の持ち込みについて

原則、電化製品の持ち込みはご遠慮ください。（電気ひげそりを除きます。）

院内での紛失・盗難等については、当院は一切責任を負いかねます。

（5） 消灯時間について

消灯時間は **21時** となっております。消灯後は他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。



（6） 郵便・宅配便等について

入院中に郵便・宅配便等を病棟（ご本人）宛に送付することは、ご遠慮ください。

（7） 付き添いについて

付き添いは通常必要ありません。ただし、患者さんの病状により、医師が必要と認めた場合は、ご家族の付き添いが許可されます。

（8） 外出・外泊について

外出・外泊をする場合は、主治医の許可が必要です。希望する場合は、お早めに医師又は看護師にご相談ください。

（9） 面会について

面会時間は、15時～18時です。

・ 面会中は、他の患者さんに迷惑のかからないようにお願いします。
・ 患者さんの病状によっては、主治医が面会の禁止・制限をすることがあります。
・ 面会される場合は、必ず病棟スタッフステーションへお立ち寄りください。
・ 面会者に発熱や下痢、嘔吐などの症状がある場合は、面会はご遠慮ください。
・ 正面玄関は18時15分に閉まります。18時15分以降および休日は時間外救急出入口をご利用ください。
・ 面会時のマスク着用は、個人の判断といたします。
・ 生花の持ち込みはご遠慮ください。

（10） 全敷地内禁煙

喫煙は治療の阻害要因になり、回復を遅らせる原因になることや、手術中・手術後に危険な状態が起こる可能性があることなどが報告されています。

当院では、喫煙による生活習慣病と受動喫煙による健康被害防止(健康増進法第25条)のため **全敷地内(駐車場含む)を禁煙** としており、病院に出入りするすべての方々にご協力をお願いしています。



※ 当院では禁煙外来を設け、たばこをやめたい方の支援を行っております。
医師または看護師まで、気軽にお問い合わせください。

（11） 暴言・暴力・迷惑行為の禁止

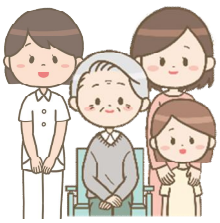
飲酒、喫煙、無断外出・外泊、賭けごと、ハラスメント、暴力などで他の患者さんの迷惑となる場合、または診療行為に支障をきたす行為があった場合は退院していただく等の対応をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

（12） 写真撮影等の禁止

当院では、無許可での写真・動画撮影(カメラ・携帯電話・スマートフォン・ビデオ等)を禁止しています。

（13） 退院

退院は、主治医から退院の許可が出たあと、病棟看護師長と退院日・退院時間についてご相談ください。



（14） 感染予防について

病室への入退室の際は、病室前にある備え付けの手指消毒液の使用、あるいは洗面所での手洗いにご協力をお願いいたします。面会の方にも、同様の手指消毒にご協力いただきます。

また、床には荷物を置かないようにしてください。床は不衛生であり、院内感染を広げる原因になります。入院中は必要最低限の物だけにしていただくようお願いいたします。

5 入院中の生活

（1） 食事について

飲み込む力が低下している場合、食事や水分が上手く飲み込めず「むせこみ」や「喉につまる」ことがあります。そのため当院では、入院時に飲み込む力を評価し、患者さんが飲み込みやすい食事をお出しするなどの対応を行っております。

また、入院患者さんには治療の一部としてお食事を提供していますので、ご家庭からの差し入れ等はお控えいただけるようお願いいたします。

食事のお膳には、コップ、入れ歯、ごみ等を置かずに返却してください。なお、院内での紛失・破損等については、当院は一切責任を負いかねます。

・ 食事の時間は、

朝食	午前7時30分
昼食	正　午
夕食	午後6時



・ 外出、外泊などにより欠食を希望される場合は、病棟スタッフステーションにあります届出書に記入の上、提出してください。

・ 水やお茶（緑茶・ウーロン茶以外のもの）は、ペットボトルなどをお持ちいただくか、院内売店、院内に設置してあります自動販売機などをご利用ください。

※ 緑茶は内服との飲み合わせにより、診療の妨げになる場合があります。

（2） テレビ ・ 冷蔵庫について

テレビ・冷蔵庫をご利用になる場合は、CSセット（テレビ冷蔵庫プラン）をお申し込みください。利用料金は、退院後請求となります。

・ テレビ、冷蔵庫の使用時間の制限はありません。

・ 個室以外の病室でテレビを利用する場合は、必ずイヤホンをご使用ください。

（3） インターネットの利用について



院内フリーWi-Fi が利用できます。利用される方は、P17をご参照ください。

（4） 洗濯について

各病棟に設置されているコインランドリーをご利用になる際は、スタッフステーションにお声掛けください。洗剤は各自でご用意ください。病室や洗面所での洗濯物の乾燥はご遠慮ください。

（5） 身の回り品について

眼鏡、入れ歯、補聴器等については、専用のケースに入れて着脱を含めてご自身で管理してください。治療や病状などの理由で、ご自身で管理が困難と判断される場合には、看護師がお手伝いいたします。

（6） 回診について

回診時はテレビを消して、ベッドでお待ちください。

（7） シーツ交換について



週1回シーツを交換します。シーツ交換前にはできるだけベッドの上の私物を片付けてくださるようご協力をお願いいたします。

シーツが汚れた場合も交換いたしますので声を掛けてください。

（8） シャワー入浴について

シャワー入浴は主治医の許可が必要です。利用時間・場所については、病棟スタッフにお尋ねください。 ※ 休日は終日、シャワー入浴を行っておりません。

（9） 病室・病棟の移動について

患者さんの病状により、病室・病棟を移動していただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

6 入院がもたらすリスクについて

入院により一定期間活動量が低下することで、関節が固まって動かしづらい状態（関節拘縮）や筋力低下、心肺機能低下、食欲不振や便秘などの消化機能低下、知的活動低下、褥瘡（床ずれ）などが生じます。

（1）入院がもたらすリスクを軽減するために持参してほしいもの

・入れ歯、補聴器、眼鏡、コンタクト及びその保管容器
・履き慣れたくつ（スリッパなどかかとのない履き物は転倒の原因となるため、禁止しております）
・普段使用している歩行補助具（杖、押し車など）
・時計（時間がわかるもの）やカレンダー（月日がわかるもの）
・気分転換できるもの（本や趣味に必要なものなど）
・皮膚の弱い方 ： 保湿剤、被膜剤等

（2）入院がもたらすリスクを軽減するために知っておいてほしいこと

1）転倒

転倒・転落の起こりやすい状況とは？

≪患者さんがもつ危険性≫



・病状の理解が不十分で、無理に動いてしまうとき
・入院により認知機能が低下したとき
・障害や麻痺で立ち姿勢でのバランスが悪いとき
・足腰の筋力が低下しているとき
・遠慮してナースコールを押さなかったとき
・起き上がり時や歩行時に柵や手すりなどを適切に使用しなかったとき

≪環境による危険性≫

・夜間の体制で職員が手薄になるとき
・物が置いてあったり滑りやすい床
・固定が悪いもの（オーバーテーブルやカーテンなど）につかまったとき
・スリッパ、サンダルなど転倒しやすい履き物

転倒・転落を予防するために

こんな時に転びやすくなります！　注意しましょう！

ベッド周囲

立ち上がる



椅子に座る



ベッドから身を乗り出して物を取る

無理な体勢でバランスが取れず危険です。
遠慮せず、
看護師を呼んでください。



トイレ

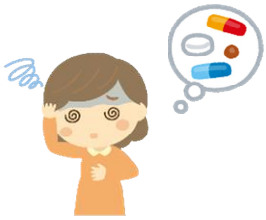
トイレのあと急に立ち上がる

トイレのあと気分が悪くなることがあります。
一息ついてゆっくりと動きましょう。



睡眠剤を飲んだあとのトイレ

睡眠剤を飲んだあとはふらつくことがあります。
内服前にトイレをすませましょう。



歩くとき

動くものを支えにする

車輪がついているものは危険です。
手すり・ベッド柵・杖につかまって立ち上がりましょう。



コード類・段差

点滴・酸素チューブは床につかないようにまとめ、段差に注意して歩きましょう。



履き物

スリッパやサンダルを履いている

かかとの無い履き物は、脱げやすいです。
履き慣れていて、滑らず、かかとが覆われているシューズをおすすめします。







2）せん妄

「 せん妄 」とは？

身体の不調、入院・手術による環境の変化、新しい薬が身体に合わない、などの原因で意識が混乱することです。多くの方は治療により回復します。

「 せん妄 」になりやすい人は？



☐ ご高齢の方
☐ 物忘れが目立ってきた方
☐ 脳梗塞や脳出血になったことがある方
☐ せん妄になったことがある方
☐ アルコールをたくさん飲む習慣がある方

※ 1つでも当てはまる方はせん妄を起こす可能性が高いです。

「 せん妄 」の時は、このような変化が起こります。

● 時間や場所の感覚が鈍くなる
・日付がわかりにくくなる
・病院にいることがわかりにくくなる

● 幻覚が見える
・天井や壁の模様が動いて見える
・だれかが部屋の外に立っているのが見える

● 睡眠のリズムが崩れる
・昼間眠って夜眠れない
・寝る時間、起きる時間が不規則になる

● 落ち着きがない
・急に騒いだり、怒りぽっくなる
・何度もベッドから起き上がる

● 話す内容のつじつまが合わない
・過去のことを今のように言う
・現実とは違うことを話す



「 せん妄 」を予防するために

・時計やカレンダー　・眼鏡、補聴器など　・ペットや家族の写真など慣れ親しんだもの

これらのものを準備すると良いでしょう。

3）皮膚トラブル

私たちの皮膚には、外からのごみや紫外線などの侵入を防いでくれるバリア機能が生まれたときから備わっています。しかし、加齢や病気によって体調が悪くなると肌は乾燥し、皮膚トラブルを起こしやすくなります。おむつを使用している方はおむつ内の皮膚が蒸れることでバリア機能が低下し、おむつかぶれを起こしやすくなります。

皮膚トラブルを起こしやすい人は？

☐ ご高齢の方
☐ 皮膚が乾燥している方
☐ 何かにぶつけて内出血ができやすい方
☐ ベッド上ですごす時間が長い方
☐ おむつ内で尿や便を排泄されている方
☐ 手術や化学療法・放射線治療をされてる方
☐ 栄養状態が悪い方



※ 1つでも当てはまる方は皮膚トラブルを起こす可能性が高いです。



乾燥している皮膚



内出血が起きている皮膚

皮膚トラブルを予防するために

（1）皮膚の清潔を保つ

- シャワーで身体を洗うときは、ボディソープを泡立ててから使用しましょう。
- 泡でやさしく汚れを浮かせるように身体を洗いましょう。
- ボディソープの成分が残らないように十分に洗い流しましょう。



（2）保湿をする

- 皮膚の乾燥を予防するために1日2回程度 **保湿剤** を塗りましょう。
- シャワーや身体拭きの後は皮膚が乾燥しやすいので、10～15分以内を目安に **保湿剤** を塗るようにしましょう。



ニベア

※CSセット（入院セット）内にあります



4）肺血栓塞栓症

肺血栓塞栓症とは、肺の血管に血のかたまり（血栓）が詰まって、突然、呼吸困難や胸痛、時には心停止をきたす危険な病気です。長時間飛行機に乗った際に起きることもあり、「エコノミークラス症候群」と呼ばれています。肺血栓塞栓症は、太ももやふくらはぎの筋肉の層にある静脈（下肢深部静脈）に血栓ができ、その血栓が何らかの拍子に肺に到達して発症します。血栓ができる主な原因は足の血流が悪くなることで、入院患者さんや手術後の患者さんは血栓ができやすくなります。



肺血栓塞栓症を予防するために

- 下肢の深部静脈の流れを促すために座ったり、横になった状態で積極的に足首を上下に動かしましょう。

治療の影響上、必要性に応じて以下の対応も行います。

- 弾性ストッキングの着用：下肢の深部静脈の流れを促すために足先から太ももにかけて、徐々に圧迫が弱まる特殊なストッキングを履いていただきます。現在、最も一般的な予防法のひとつです。
- 足や下腿への圧迫ポンプ装備：足や下腿に巻いたバッグに断続的に空気を送り込み、圧力を変化させます。
- 抗血栓剤の投与：血液を固まりにくくする薬を使用して血栓の発生を予防します。副作用として出血しやすくなることがあります。

5）便秘

臥床時間が長くなる入院生活では、原疾患による身体状態の変化に加え、入院環境、ストレスなどにより、排便習慣が崩れやすくなります。入院前に比較して便の回数が極端に少ない場合や、下腹部の不快感、膨満感（ぼうまんかん：膨れた感じ）、腹痛、吐き気、嘔吐（おうと）などの症状がある場合は教えてください。



7 災害時の対応について

- 地震や火災など非常事態が発生した場合は、病院スタッフの指示に従って行動してください。
- 非常事態が発生した場合は、エレベーターは絶対使用しないでください。
- 災害時の被害を最小限に、また避難経路確保のため、ロッカーや棚の上、床には荷物を置かないでください。
- 避難経路図は各病棟に設置してありますので、必ずご確認ください。

8 院内一斉放送について

救命のために **院内一斉放送** をする場合があります。
特に夜間の救急呼び出しコールにつきましてはご理解ください。

9 費用について

（1）入院に係る自己負担限度額

書面または口頭にて、限度額情報の提供に同意していただくと、所得区分に応じた負担金額となります。

また、過去12ヵ月以内に3回以上限度額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、限度額が下がります。

（※1）年間所得…基礎控除後の総所得金額等	70歳未満
健保等：標準報酬月額83万円以上の方 国　保：課税所得（※1）901万円を超える方	270,300円+（医療費－901,000円）×1% 〈 4回目～：140,100円 〉
健保等：標準報酬月額53万円以上79万円未満の方 国　保：課税所得600万円を超え901万円以下の方	179,100円+（医療費－597,000円）×1% 〈 4回目～：93,000円 〉
健保等：標準報酬月額28万円以上50万円未満の方 国　保：課税所得210万円を超え600万円以下の方	85,800円+（医療費－286,000円）×1% 〈 4回目～：44,400円 〉
健保等：標準報酬月額26万円未満の方 国　保：課税所得210万円以下の方	61,500円〈 4回目～：44,400円 〉
住民税非課税の方	36,900円〈 4回目～：24,600円 〉

（※1）年間所得…基礎控除後の総所得金額等		70歳以上
現役並みⅢ	国保・後期：課税所得（※1）690万円超える方	270,300円+（医療費－901,000円）×1% 〈 4回目～：140,100円 〉
現役並みⅡ	国保・後期：課税所得380万円以下の方	179,100円+（医療費－597,000円）×1% 〈 4回目～：93,000円 〉
現役並みⅠ	国保・後期：課税所得145万円以上の方	85,800円+（医療費－286,000円）×1% 〈 4回目～：44,400円 〉
一　般 所得者	住民税課税所得が145万円未満の方	61,500円〈 4回目～：44,400円 〉
低所得者Ⅱ	住民税非課税で年金収入が80万円を超える方	25,700円
低所得者Ⅰ	住民税非課税で年金収入が80万円以下の方	15,700円

（3）入院時の食費の負担額は次のとおりです。1食ごとの請求になります。

① 一般の方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 550円
② 住民税非課税の世帯に属する方（③を除く） ・・・・・・ 270円
③ ②のうち、所得が一定基準に満たない方など ・・・・・ 130円

（4）特別個室（個室）をご利用の場合は、1日につき以下の料金が加算されます。

※ 空室がない場合、治療や病態を考慮して優先順位を検討させていただきます。
（例：1泊2日の場合は2日分の料金となります。）

特別個室	【料金（1日につき）】 12,100円（消費税含む）



全　体



ミニキッチン



洗面台・トイレ・浴室

〔 設備 〕
- テレビ・冷蔵庫が無料でご使用できます。
- 洗面台・トイレ・浴室がついています。
- ミニキッチンがあります。
- 小上がり畳、応接セットを設置しております。
- ゆったりとした空間をご提供します。

個　室	【料金（1日につき）】 4,400円（消費税含む）



全　体

〔 設備 〕
- テレビ・冷蔵庫が有料でご使用できます。
- 洗面台・トイレがついています。
- ゆったりとした空間をご提供します。

10 入院費の支払いについて

● 継続して入院されている方の入院費

入院費は毎月末日で締め切り、翌月10日までに請求書を作成します。10日以降に1階のお支払い窓口にお越しになり、お支払いください。

● 退院される方の入院費

退院当日までの請求書が1階のお支払い窓口にありますので、窓口開設時間内にお支払いください。

お支払い窓口開設時間	8時30分～17時まで(土日祝日を除く)

● お支払い方法

現金またはクレジットカード

1) 利用できるカード

JCB・VISA・Master Card・
AMERICAN EXPRESS・Diners Club

2) 支払い回数　　1回払い

● 金融機関からの振込払いを希望される場合や特別の事情により、納入期限内にお支払いができない場合は、お支払い窓口にご連絡ください。

11 各種診断書・証明書等

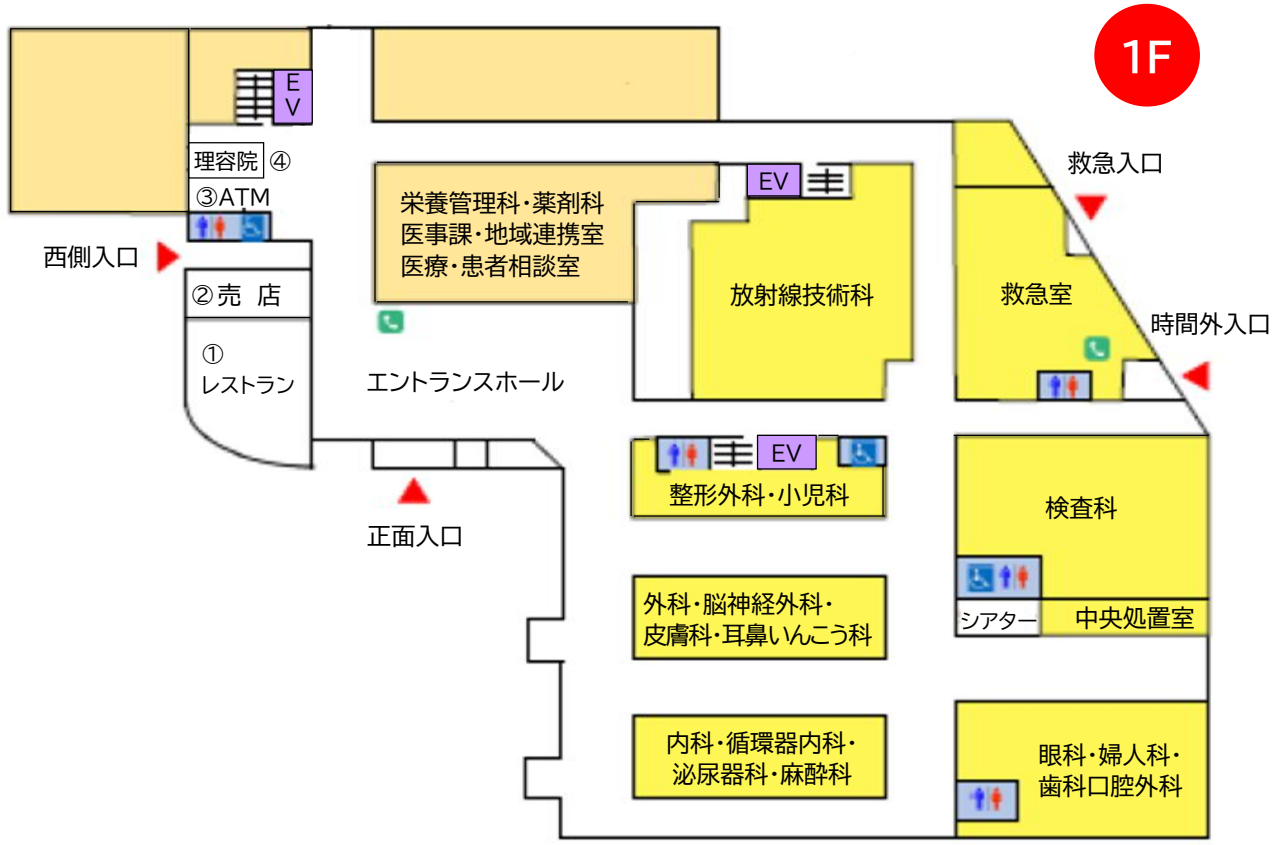
1階総合受付にてお申し込みください。
作成には、2～3週間程度のお時間をいただいておりますのでご了承ください。

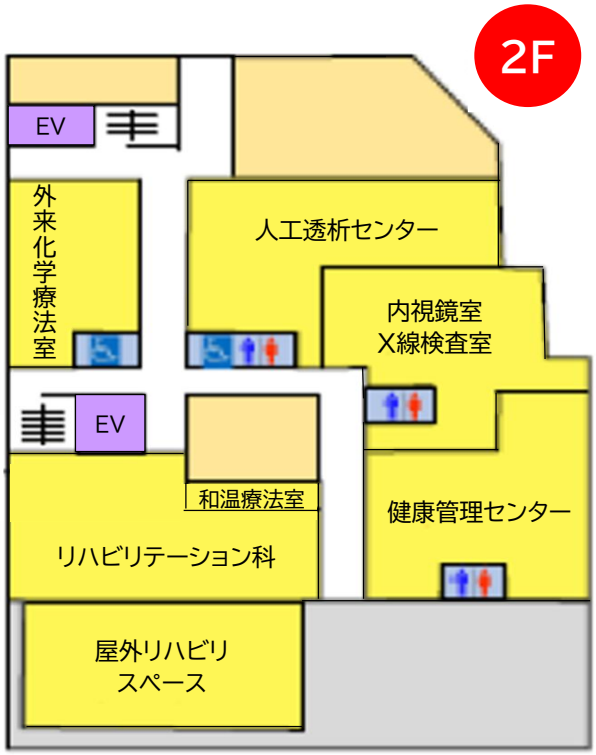
各種診断書・証明書料(各1通につき)

一般診断書・証明書	1,540円
入退院・通院証明書	4,400円
生命保険診断書	4,400円
各種年金診断書	3,300円
身体障害者診断書	1,540円
死亡診断書	2,200円
死体検案書	3,300円

※注) 申込者が患者ご本人以外の場合は、患者様からの委任状、及び代理人の方の身分を証明するもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)が必要となります。

12 院内地図（診療棟１階・２階）





【各施設の営業時間】

① レストラン

平日　9:30～15:00
土・日・祝祭日　休み

② 売店

平日　9:00～17:00
土・日・祝祭日　10:00～14:00

③ キャッシュコーナー

平日　9:00～19:00
土・日・祝祭日　9:00～17:00

④ 理容院

月曜日　8:30～11:00
※ 祝日、第2月曜日は休業

水曜日　13:30～15:00
※ 祝日は休業

13 各階のご案内

	病　棟	（ベッド数）	診　療　棟
7F			
6F	6階病棟（結核病床含む）	51床	
5F	5階病棟（地域包括ケア病棟）	47床	
4F	4階病棟（地域包括ケア病棟）	52床	
3F	3階病棟 心臓血管センター	49床	院長室・副院長室・医局・ 看護管理室・経営管理課・ 医療安全管理室、感染防止対策室 大会議室
2F	中央手術室		健康管理センター リハビリテーション科 人工透析センター 外来化学療法室 内視鏡室・X線検査室
1F	理容室 キャッシュコーナー	厚生棟 エントランスホール 総合受付 医事課 地域連携室 医療･患者相談室 薬剤科 栄養管理科 売店 レストラン	内科・循環器内科・外科・ 整形外科・脳神経外科・ 小児科・皮膚科・泌尿器科・ 婦人科・麻酔科・眼科・ 耳鼻いんこう科・歯科口腔外科・ 放射線技術科・検査科・ 中央処置室・救急処置室
		正面入口	

14 医療・患者相談窓口

当院では医療･患者相談窓口を設置し、患者さんやご家族等からの様々な相談をお受けしております。

対応時間	9:00～16:00（土･日･祝日･年末年始を除く）
場　所	1階　初診受付「 医療･患者相談窓口 」
担　当	地域連携室・医事課・医療安全管理者

【 相談内容 】

- 服薬、食事、運動療法
- 病気や入院、通院に関する不安や悩み
- 主治医以外の医師の意見（セカンドオピニオン）
- 退院後の療養施設
- 生活習慣病、在宅療養
- 医療費負担の支援制度
- 医療安全に関するご相談
- ご意見・要望

15 患者さんの個人情報の保護

当院では患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに患者さんの個人情報の取り扱いにも、万全の体制で取り組んでいます。

1. 個人情報の利用目的について

当院では、患者さんの個人情報を下記の目的で利用させていただきます。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて書面等により患者さんからの同意をいただくことにしておりますのでご安心ください。

また、患者さんの呼び出しにつきましては、安全管理の面から「姓名」でお呼び出ししますのでご了承ください。

なお、「姓名」でお呼び出しすることに同意できない場合は、総合受付窓口に申し出てください。

2. 個人情報の開示・訂正・利用停止等について

当院では、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。

手続きの詳細のほか、ご不明な点につきましては、医療・患者相談窓口まで気軽にお尋ねください。

3. 当院における個人情報の利用目的

● 医療提供

- 当院での医療サービスの提供
- 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- 他の医療機関等からの照会への回答
- 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- 検体検査業務の委託その他の業務委託
- ご家族への病状説明(原則として、患者さんにご説明後、患者さんのご了承を得て行います。)
- 入院患者さんの病棟案内
- 病室・ベッド・食事等の名札作成
- その他、患者さんへの医療提供に関する利用

● 診療費請求のための事務(医療保険事務)

- 当院での医療・労災保険・公費負担医療に関する事務及びその委託
- 審査機関への診療報酬明細書の提出
- 審査機関又は保険者への照会
- 審査機関又は保険者からの照会への回答
- 公費負担医療(医療助成(県内))に関する照会への回答
- その他、医療・労災保険、公費負担医療に関する診療費請求のための利用
- 自賠責保険に関する診療費請求のための利用

● 当院の管理運営業務

- 会計、経理
- 医療事故等の報告
- 患者さんへの医療サービスの向上
- 入退院等の病棟管理
- その他、当院の管理運営業務に関する利用

- 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知
- 医師賠償責任保険などに係る、医師に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- 医師・介護サービスや事務の維持・改善のための基礎資料
- 当院において行われる医学教育（学生等の臨床教育）への協力
- 医療の質の向上を目的とした症例研究（症例検討会及び学会等を含む。）
  （この利用に当たりましては、可能な限り匿名化するよう努力します。）
- 外部監査機関等への情報提供

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたいものがある場合には、その旨お申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等をすることが可能です。

Free wi-fiのご利用方法
<画面はiPhoneの例です>

接続時間　1回180分（1日回数無制限）

1

端末のWi-Fi 設定画面から「imizu-hosp-free-wifi」を選択。



2

自動的に認証画面が表示されます。
※5分以内に4までの操作をして下さい。
認証を完了しない状態が3度続いた場合はロック状態となりますので管理者へお問い合わせください。



3

利用規約をお読みになったうえで、「規約に同意する」にチェックします。

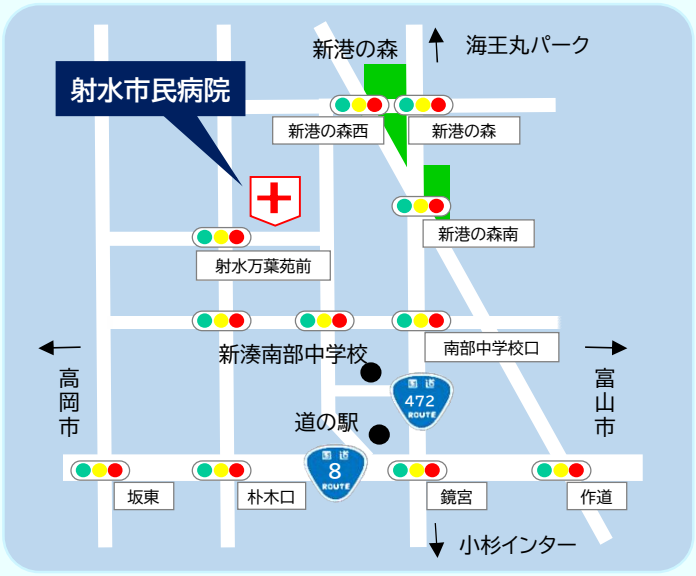


4

「インターネットに接続する」を押下します。
→Wi-Fiを正規にご利用頂けます。



交通のご案内



- 小杉駅からコミュニティバスで25分
  （午前9時からは「のるーと射水」も利用できます。）
- 越中大門駅からコミュニティバスで21分
- 北陸自動車道小杉I.Cから車で約15分

入院中、自家用車の利用はご遠慮ください。
やむを得ない場合は、看護師にお知らせ願います。

射水市民病院

〒934-0053　射水市朴木20番地
TEL(0766)82-8100(代)
FAX(0766)82-8104
https://hosp.city.imizu.toyama.jp/